

令和5年度 在宅難病患者コミュニケーション支援研修会（技術研修）開催要項

1 目的

コミュニケーション支援機器の選択や取扱い等、基礎的な知識を持った支援者の更なる知識・技術の向上を図り、地域で適切なコミュニケーション支援を行える人材を育成し、患者やその家族の在宅療養生活の充実を目指す。

2 主催 長野県

3 協力機関 県立総合リハビリテーションセンター
鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
信州大学医学部附属病院信州診療連携センター
長野県難病相談支援センター

4 日時 令和6年1月27日（土） 13:00～16:30(受付12:30～)

5 場所 県立総合リハビリテーションセンター

6 対象者 神経難病療養者へのコミュニケーション支援機器の知識はあるが、使用経験が
少ない医療・介護・福祉関係者や福祉用具業者等

7 定員 25名程度

8 内容

(1) 講義「機器の種類と適合」(30分)

講師 県立リハビリテーションセンター 作業療法士 和田 由紀 氏

(2) 実習(90分)

- ①透明文字盤 ②ファインチャット ③視線入力の意味伝達装置(eeyes)
④ハーティラダー ⑤ホームコール ⑥各種スイッチ

(3) グループワーク(40分)

9 申込み・問合せ先

1月18日（木）までに、ながの電子申請サービスにて申し込む。

(URL) https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=39744

※申込完了メールが届かない時は下記までお問合わせください。

【問合せ先】長野県 健康福祉部 保健・疾病対策課 電話 026-235-7150（直通）

ながの電子申請サービス

